

平成25年度
大学生および企業従業員に係る
男女共同参画意識・実態調査業務
報告書

平成26年1月
一般社団法人 大学コンソーシアム熊本

委託調査の概要と本報告書の内容

本委託調査の元となる「男女いきいき幸せ実感促進事業」は、

- 1 若者の男女共同参画に対する理解を深め、固定的性役割意識を低下させ、就労やワークライフバランス、ライフプラン、働き方に対する意識を醸成すること
 - 2 県内一般企業が固定的性役割分担意識を低下させ、社員・従業員のワークライフバランス実現を支援するようになること
- を目指している。

以上のような目的に寄与するべく、本委託調査は大学生に対する『男女共同参画についての意識とライフプランに関するアンケート調査』（以下、大学生に対する意識調査）および大学生によるワークライフバランス推進優良企業訪問調査（以下、学生による企業訪問調査）の二本の柱で構成することとした。

熊本県内で男女共同参画に関する意識調査も実施されているものの、幅広い世代を対象にしているため、若者に焦点を当てて分析をすることができない。そこで、大学生に対する意識調査は、大学生の男女共同参画に関する意識と同時に就労観とライフプラン、ワークライフバランスに関する意識の現状を把握することを目的として実施した。

学生による企業訪問調査の第一の目的は、学生自らが、ワークライフバランス実現が可能な環境の中で実際に働いている人たちの話を聴き、就職活動中の企業選びの際に有用な視点を備える機会を提供することであった。さらにそれを整理して、企業訪問調査に参加していない学生と共有する機会を設けることとした。また、中長期的に、企業側の有用性の認識向上にもつなげていくことができるものと考え、調査過程の中での広がりを伴う枠組みで実施したものである。

本報告書では、それぞれについて、実施の概要と結果を報告する。